

第2期 事業報告

1. 事業報告総括

JCSFも設立から第2期を迎え、徐々に活動に対する認知度も高まってきました。大会開催数は18回を数え、着実に選手の数が増えてきている手応えを感じます。8月にはICSFからの要請を受け、国際大会のワールドカップ東京大会を開催し、9月に開催されたICSF世界選手権では、久しぶりの日本からの団体戦登録をしたのみならず、銅メダル1つ、8位入賞3つの結果を残すに至りました。そして10月に開催されたICSF総会において、JCSFは正式にICSFのメンバーとできるようにと規約が改正され、加盟が承認されました。また次期ICSF役員として、JCSFの佐々木アキさんが就任することとなりました。

2. 競技運営委員会関連事業報告

- 1) JCSFが主催した大会は、全日本選手権とWorld Cup東京大会の2大会であり、当法人が記録を公認する大会は、15大会となりました。昨年に引き続き世界選手権にも1名増の4選手を派遣しました。
- 2) 当法人の現在の会員登録数は約90名と、昨年より若干減少気味ではありますが、イベントに参加する毎に新規登録申請をいただいております。アクティブ率が高いことから、来年以降の人員増が見込めるものと考えます。

3. 普及事業報告

2015年度は、つるや釣具ハンドクラフト展を皮切りにSANSUI TROUT FESTAまで、5回のつり関連イベントに参加し、子どもたちへのキャスティングの紹介、フライフィッシング関連のイベントでのキャスティング体験など、JCSFの活動と実際のキャスティングの楽しさを楽しんでいただけるように努めてまいりました。

4. 広報事業

8月に開催されたWorld Cup東京大会では、雑誌・新聞・TV媒体からの取材がありました。また、静岡テレビとNHK大阪放送では、キャスティングスポーツを紹介するコーナーへの取材協力に対応いたしました。